

[様式第13号]

[制限付き一般競争入札]

質 疑 応 答 書

工事名 仙台市八木山動物公園エリア I 施設（総合獣舎）新築等工事

質 問 事 項	整理番号	240510172
	回 答	
1. 金属製建具の製作メーカーもしくは同等メーカーをご指示願います。	三和シャッター工業、文化シャッター、中央鋼建を参考としております。	
2. 動物仕様の特殊建具の製作メーカーもしくは同等メーカーをご指示願います。	テック大洋工業、小岩金網、中央鋼建、三田工業を参考としております。	
3. 特記仕様書（1）（A-01）において、建設発生土の処理が、構内指定場所に堆積 構内指定場所に敷均しと有りますが、指定場所をご指示願います。	仮置場の想定場所は意匠 A-134、136、139 図 で示しております。また、敷均しの主な場所は A-134 図の⑦の範囲を想定しております。	
4. 展示サインについて、製作メーカーもしくは同等メーカーをご指示願います。	フィールド・クラブ、アプトサイン、岡三リビックを参考としております。	
5. 実物大模型について、製作メーカー同等メーカーをご指示願います。	No4 同様	
6. 工事区分表（1）（A-05）においてプレハブ冷凍庫冷蔵庫のパネル等が建築工事になっています。製作メーカーもしくは同等メーカーをご指示願います。	プレハブ冷凍庫冷蔵庫のパネル等の工事は、機械設備工事となります。	
7. 外壁モルタル疑岩仕上げについて、製作メーカーもしくは同等メーカーをご指示願います。	フィールド・クラブ、サイト、岡三リビックを参考としております。	
8. 水飲み椀 水飲みカップについて、製作メーカーもしくは同等メーカーをご指示願います。	東亜道路工業、古積造園土木、むつみ造園土木を参考としております。	
9. 工事期間中の仮設事務所、作業員駐車場用地が不明です。 使用可能場所をご指示願います。	契約後、監督職員との協議といたします。	

[様式第 1 3 号]

<p>10. 敷地内の構内道路において、工事関係車両が通行可能な構内道路は決められているのでしょうか。通行不可箇所がありましたら、ご指示願います。</p>	<p>工事関係車両が通行可能な構内道路は、意匠 A-06 図における No88 ビジターセンター西側～総合獣舎西側～No91 動物病院東側～No92 ふれあい舎南側の構内道路の 1 ルートを想定しております。</p>
<p>11. 敷地内の構内道路において、工事関係車両と動物園利用者の動線が交差する箇所があると考えられます。完全に動線を分け、フェンス等で仕切りするようになった場合は、協議のうえ、設計変更で対応するという考えで宜しいでしょうか。ご指示願います。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>12. 敷地内の構内道路において、工事関係車両と動物園利用者の動線を分ける計画があれば、その計画図をご提供ください。</p>	<p>工事関係車両と動物園利用者の動線を分ける計画はございません。</p>
<p>13. 仮囲い鉄板(H=3,000)の寸法において、凡例では 103.0m と記載されていますが、図面で寸法を確認すると 126.6m となり相違しています。103.0m と計測された計測範囲をご指示願います。</p>	<p>解体 A-005 図に図示のとおり、103.0m となります。</p>
<p>14. 化学物質の濃度測定の数において、特記仕様書では測定箇所をフグ^o 1 とか^o 3 の 2 箇所と記載されていますが、数量内訳書(P664)では 8 か所+外気 1 か所測定と記載されていて相違しています。特記仕様書を正として宜しいでしょうか。ご指示願います。</p>	<p>化学物質の濃度測定は内部 8 か所+外部 1 か所となります。なお、内部測定場所については、契約後、監督職員との協議といたします。</p>
<p>15. 工事工程において、備考欄に第四工区の施工条件で、「動物の移転(慣らし)に要する見込み期間は、1 日で移動するとは限らず、最長 1 ヶ月間の期間を想定する。」と記載がありますが、動物の移転(慣らし)の期間が長引いた理由で、工事が予定より遅れた場合は、協議の上、工期変更が可能と考えて宜しいでしょうか。ご指示願います。</p>	<p>宜しいです。</p>

[様式第 1 3 号]

<p>16. 第三工区解体期間に配置予定の交通誘導警備員 B の数量において、下記のように相違しております。</p> <ul style="list-style-type: none">・工事工程表：165 人・数量内訳書：156 人 <p>数量内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示願います。</p>	<p>第三工区解体期間における交通誘導警備員の数量は、156 人となります。</p>
<p>17. 将来工事範囲と記載されている工事において、その工事の着工時期は当工事が竣工以降の工事着工と考えて宜しいでしょうか。それとも、重複する作業時期があるのでしょうか。ご指示願います。</p>	<p>当工事の完成後の工事着手となります。</p>
<p>18. 屋上緑化資材において、水抜き穴(φ150 半割@3000)を設置する計画となっておりますが、数量内訳書では記載がありません。記載漏れと考えて宜しいでしょうか。ご指示願います。</p>	<p>植栽基盤の項目に含めております。なお、水抜き穴は図示のとおり設置する計画です。</p>
<p>19. 擁壁の標準収まり図において、背面土側に裏込め石や水抜きパイプや吸出し防止マットが記載されていますが、数量内訳書には記載されていません。数量内訳書の擁壁の項目に反映されていますでしょうか。ご指示願います。</p>	<p>擁壁の項目に含めております。なお、擁壁の仕様については図示のとおりとなります。</p>
<p>20. サイン工事の展 B11(【種名看板】(サ))の数量が下記のように相違しております。</p> <ul style="list-style-type: none">・展示サイン(1)：1 ヶ所・数量内訳書：2 ヶ所 <p>展示サイン(1)を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示願います。</p>	<p>サイン工事の展 B11(【種名看板】(サ))の数量は、2 か所となります。なお、具体的な設置場所については、契約後、監督職員との協議いたします。</p>
<p>21. サイン工事の展 B21(「個体看板」(カ))の数量が下記のように相違しております。</p> <ul style="list-style-type: none">・展示サイン(1)：2 ヶ所・展示サイン詳細図(2)：3 ヶ所・数量内訳書：2 ヶ所 <p>展示サイン詳細図(2)を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示願います。</p>	<p>サイン工事の展 B21(「個体看板」(カ))の数量は 2 か所となります。</p>

[様式第 1 3 号]

<p>22. サイン工事の展 D28(アクリル板)の数量が下記のように相違しております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 展示サインリスト(2) : 4ヶ所 ・ 数量内訳書 : 8ヶ所 <p>数量内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示願います。ご指示願います。</p>	<p>サイン工事の展 D28(アクリル板)の数量は 8 か所となります。なお、具体的な設置場所については、契約後、監督職員との協議といたします。</p>
<p>23. サイン工事の展 D30(シロサイ角のレプリカ)の数量が下記のように相違しております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 展示サインリスト(2) : 2ヶ所 ・ 数量内訳書 : 1ヶ所 <p>数量内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示願います。</p>	<p>サイン工事の展 D30(シロサイ角のレプリカ)の数量は 1 か所となります。なお、具体的な設置場所については、契約後、監督職員との協議といたします。</p>
<p>24. 伐採樹木の仮置き場所が不明です。ご指示願います。また、保管方法、養生方法、乾燥期間などの指定があればご指示願います。</p>	<p>解体 A-280 図の伐採木は、意匠 A-102 図に図示のとおり倒木設置付近に仮置きを想定しております。また、解体 A-280 図以外の総合獣舎用の伐採木は、意匠 A-136 図のフープ屋外放飼場の東側に図示した範囲に仮置きを想定しており、枝払以外は生木のまま使用するため、保管・養生方法の指定はございません。</p>
<p>25. 数量内訳書にスパイラル筋の記載がありますが、その形状、及び施工部位不明です。ご指示願います。</p>	<p>構造 S-29、35 図に図示のとおり、高強度せん断補強筋(柱フープ)となります。</p>
<p>26. 場内の車両速度規制はあるのでしょうか。ご指示願います。</p>	<p>ございません。</p>
<p>27. 仮囲い鉄板の位置は外構撤去材より外側(道路側)で計画してよろしいでしょうか。ご指示願います。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>28. 仮囲い用パイプ下地は杭パイプを打込んでもよろしいでしょうか。又は、H鋼等で計画するのでしょうか。ご指示願います。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>29. 先行解体 1 及び改修でサイ仮舎への工事用通路は X9~10 間を供用するのでしょうか。もしくは、第三工区からの出入りになるのでしょうか。ご指示願います。</p>	<p>どちらも通行可能であり、契約後、監督職員との協議といたします。</p>
<p>30. 工事ステップ図(6)-2(A-138-2)に</p>	<p>樹木電気柵は、別途工事(電気設備工事)に</p>

[様式第 1 3 号]

<p>記載のある電気柵等の仕様、取付位置不明です。ご指示願います。</p>	<p>なり、取付位置は意匠 A-102 図のキリン・シマウマ放飼場内の既設高木 2 本です。また、パドックの柵、水飲み、排水、盛土整備については、意匠 A-102、113、114 図に図示したとおりとなります。</p>
<p>3 1. 工事ステップ図 (3) (A-133) において、放飼通路に面する上部防音^ハ 柵は緑色のメッシュシート等でサイの視覚に配慮した色彩とするとありますが、施工範囲が不明です。ご指示願います。</p>	<p>青太ラインの「飼育エリア+工事エリア仕切範囲」の内、解体 A-110 図における既設サイカバ舎の X4 通り～平原舎 A 通り-4000 間を想定しております。</p>
<p>3 2. 同上の考え方で行きますと、工事ステップ図 (1) (A-131) にある引越しルート仮囲いシート H1.5m や、仮サイ舎改修図 (1) (A-89) に記載のフラット^ハ 柵 H2m も同じく視覚に配慮する必要があるでしょうか。ご指示願います。</p>	<p>一時的な引越しルートのため、配慮は不要と考えております。</p>
<p>3 3. 数量内訳書の左官工事総合獣舎左官外部に外壁 1 外装薄塗材及び外壁 3 複層塗材 E 仕上げが有りますが下地調整材 (C-1) の記載が有りませんが必要と考えて宜しいでしょうか。ご指示願います。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>3 4. 数量内訳書の塗装工事 総合獣舎外部亜鉛メッキ面 D P 塗装の下塗りに「ジンクリッチプライマー錆止め 2 回」と有りますが特記仕様書では亜鉛メッキ面の D P の下塗り (錆止め) は 1 回です。特記仕様書を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示願います。</p>	<p>亜鉛メッキ面 D P 塗装の下塗りは、2 回いたします。なお、契約後、使用材料やメーカーが決まり次第、塗装の工程や使用量について、監督職員との協議いたします。</p>
<p>3 5. 壁仕上げとして撥水材塗布が有りますが、製品仕様をご指示願います。また、着色の有無と有るのであればその範囲もご指示願います。</p>	<p>製品仕様はシリコーンポリマー系塗料とし、着色については、全てクリアーとなります。</p>
<p>3 6. 数量内訳書に壁多色塗装がりますが、コンクリート面 D P 塗装と考えてよろしいでしょうか また、多色は何色程度と考えて宜しいでしょうか。ご指示願います。</p>	<p>宜しいです。また、色については、グラデーションを表現するため、15 色を想定しております。</p>

[様式第13号]

注1 この質疑応答書は、設計図書等に対して質問がある場合（見積りに必要な事項に限る。）に提出してください。会社名を記入する必要はありません。